

環境振動運営委員会 議事録（案）

- A. 日 時 2011年09月26日 月曜日 17:30～19:30
B. 場 所 建築学会会議室
C. 出席者 横山主査, 他9名
D. 提出資料（提出委員名）
No.3-1 前回議事録案
No.3-2 2011年度第2回環境工学委員会資料
No.3-3 環境振動評価小委員会議事録案
No.3-4 環境振動測定分析小委員会活動報告
No.3-5 環境振動制御技術小委員会議事録案
No.3-6 第6回居住性能評価指針検討WG
No.3-7 第30回環境振動シンポジウム（実施計画書案）
No.3-8 同 見学会工程表

E. 議事内容

0. 前回議事録確認（資料 No.3-1）

- ・承認された

1. 環境工学本委員会報告（資料 No.3-2）

- ・東日本大震災の復興支援本部への再度の参画要請：委員長より返事.
- ・2012年度開始特別研究委員会の公募があった.
- ・2012年度開始「若手奨励」特別研究委員会の公募があった.
- ・2012年度予算配分：2011年度は企画刊行の予算が余っているところが多い.
- ・環境工学者名簿の作成：9/26に提出.
- ・業績候補推薦：教育賞，安岡先生を推薦.
- ・2012年度委員会活動計画案，予算原案，の提出：10/28 厳守
通信費 250円/回，コピー代 600円/回
- ・2012年度大会（東海）：11/21 締め切り
オーガナイズドセッション：現在3件，心理生理、今年には行わない.
- ・直営出版物の絶版（在庫処分）：10年間の販売実績を見て残して欲しい.

2. 各小委員会・WG活動報告

2-1. 評価小委員会（資料 No.3-3）

- ・07/05開催分について，資料に基づく報告があった
 - －データベースWTは「加振源」，「実測等」の情報を集める.
加振源の標準化は難しいとの意見が出ている.
 - －説明性WTでは，各種環境振動を言葉で表すデータを探す.
 - －今後，4つのWTにて活動を行い，年度結果を小委員会に報告する.

2-2. 測定分析小委員会（資料 No.3-4）

- ・09/12開催分について，資料に基づく報告があった
 - －JR 武蔵境駅沿線実測の計画：高架前と後の比較を中心に測定及び心理評価を実施.
 - －アンケート：振動測定の問題点，悩む点，メール配信にて.

2-3. 制御技術小委員会（資料 No.3-5）

- ・07/27，9/14開催分について，資料に基づく報告があった.

- －各委員の解析内容の報告.
 - －解析は固有振動数の予測を中心.
 - －文献収集シート：大会梗概集ではデータが不足，実測の文献，黄表紙も対象.
- 2－4. 居住性能評価指針検討 WG（資料 No.3-6）
- －評価指針と設計指針の住み分けについて：性能ランクは評価か設計か.
 - －評価方法：振動源ごとの評価は可能か.
 - －音，視覚などの複合影響の評価は.
3. 第 30 回環境振動シンポジウム（資料 No.3-7, 3-8）
- －当日午後見学してきた鉄道総研の見学施設の選定した.
 - －実施計画書案の検討を行った.
 - －「あゆみ」web で公開する.

以上